

東北・北海道支部

サイエンスカフェ in Akita

日時

平成29年11月18日(土)

時間

午後3時～午後5時

会場

カレッジプラザ 大講義室

秋田市中通2丁目1-51

明德館ビル2階カレッジプラザ (電話:018-825-5455)

秋田県には、広い意味での“表面科学”に関わる、
特色のある技術をもつ企業
がたくさんあります。市民の皆さん、大学生・高校生・中学生などの皆さんに、“めっき”と“レンズ”の面白いお話をご提供します。ご家族、ご友人、お誘いのうえのご来場をお待ちいたします。

14:45 ~

参加受付(どなたでも**参加費無料!**)

15:00 ~ 15:10

ご挨拶

日本表面科学会 東北・北海道支部長

秋田大学大学院理工学研究科・教授 倉林 徹

15:10 ~ 16:10

ご講演①

早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構

横島 時彦 氏

演題 エレクトロニクスを支えるめっき技術

16:20 ~ 16:50

ご講演②

三共光学工業(株)

高橋 猛 氏

演題 『秋田でものづくり』にこだわる

市民の皆さん・若者の皆さんへ

日本表面科学会では、表面科学やこれを応用した表面技術に関心をもち、一人でも多くの若者が将来、大学・高専等でこの分野の研究や技術に従事し、または、企業で研究開発をしたいと芽生えることを願っております。秋田県は、機械部品や電子部品、新素材等の表面処理や、光学レンズの製作等、特色のある技術を有する県であることも、この機会にどうぞお知りおきください。

講師紹介とご講演概要

ご講演① 講師 早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構
上級研究員/研究院教授

博士(工学) 横島 時彦 (よこしま ときひこ)

概要:めっきに代表される表面処理技術は、エレクトロニクス分野に幅広く使われています。奈良の大仏の金色の輝きからスマートフォンのイヤホンジャックに覗く金色まで、太古の昔から広く用いられ続けているめっき技術について、最先端技術を中心に易しく解説いたします。

ご講演② 講師 三共光学工業(株) 取締役 技術開発部長

博士(工学) 高橋 猛 (たかはし たけし)

概要:会社の概要をビデオと合わせて紹介します。その中で太陽観測衛星「ひので」に関わった内容も少し紹介します。また、身近にある“光”との関わりの中でレンズについて簡単に解説するとともに、こんな計算はできて欲しいという事例紹介も織り込みます。そして「秋田で働くという事」について一緒に考えていただきたいと思います。



※ カレッジプラザ (秋田駅から徒歩10分程度、ご来場は公共交通機関のご利用か、自動車でのお越しは近隣の有料駐車場をご利用ください。)

【お問い合わせ先】

日本表面科学会 東北・北海道支部 庶務幹事
秋田工業高等専門学校 物質・生物系 丸山 耕一

TEL: 018-847-6060 / Eメール: maruko@akita-nct.ac.jp

※講演当日に、講演に関係あるなしに限らず、講師等に質問したいことがある方は、あらかじめお知らせいただくことも可能です。